

C'era una volta la città dei matti



監督：マルコ・トゥルコ

むかしMattoの町があった

制作：クラウディア・モーリ

◆自主上映会開催のご案内◆

日時 2013年5月6日（月・祝）

13：00～16：45（開場12：00）

13：00～14：40 第1部上映 15：00～16：45 第2部上映

会場 仙台市福祉プラザ ふれあいホール

仙台市青葉区五橋2丁目12-2（地下鉄五橋駅 南1出口すぐ）

料金 1,000円（資料代）

定員 200名（車椅子席有）

※事前申込み制となります。

詳しくは裏面をご覧ください。

イタリア精神保健改革の最初の20年を描いた勇敢なイタリア映画の日本上映が始まりました。題名はC'era una volta la città dei matti。邦題「むかしMattoの町があった」。イタリア語のmattoは狂気をもつ人、そうです、「Mattoの町」は精神病院を意味します。

イタリア国営放送RAIと映画会社Ciao Ragazzi!が作ったこの3時間の大作は、2010年2月7日（日）8日（月）の夜9時10分から1時間半づつ二夜連続で放映されました。

なんと、21%以上の高視聴率でした。今、ヨーロッパ各地で、南米のブラジルやアルゼンチンで、トルコで、イランで、自主上映運動が展開されています。



主催 社会福祉法人あおぞら
バザーリア映画を自主上映する180人のMattoの会

共催 仙台市精神保健福祉団体連絡協議会（仙精連）

後援 イタリア大使館

協力 RAIフィクション、Ciao Ragazzi!、フランカ&フランコ・バザーリア記念財団、トリエステ精神保健福祉局

『むかしMattoの町があった』 あらすじ

◆第一部◆ (96分)

主役は3人です。

イタリア精神保健改革の父、フランコ・バザーリア。アメリカ進駐軍に凌辱された女性から生まれたマルゲリータ。旧ユーゴでファシストとナチスに蹂躪されて家も肉親も失ったボリス。

1961年、ゴリツィア県立精神病院長に赴任したバザーリアは、小さな檻に閉じ込められていたマルゲリータに顔を近づけたとたん、唾を吐きかけられます。独房のベッドに15年も縛り付けられているというボリスを回診すると、屈強な看護師たちに取り押さえられた立ち姿のボリスの汚れた股間に、ホースの水が無遠慮に掛けられています。

バザーリアは、ゴリツィア病院の収容所臭さをなくすことに、心血を注ぎます。こんなバザーリアに、マルゲリータやボリスの頑なな心も、少しずつ緩んでいきます。

しかしゴリツィア県の行政当局は、病院外に精神保健センターを造ることに、職員を増員することにも反対です。

そこに、外泊した男性が妻を殺める事件が重なって、バザーリア院長は病院を追われてしまいます。1969年、こうして映画の前半が終わります。

◆第二部◆ (102分)

1971年、トリエステ県代表（日本の県知事に当たる人物）のミケーレ・ザネッティが、県立サンジョヴァンニ病院長になってほしいとバザーリアを口説きます。バザーリアは、「白紙委任状」（つまりカネを出しても口は出さないということ）を条件に、院長を引き受けます。

マルゲリータもボリスも、サンジョヴァンニ病院の入院者として、後半でも登場します。これはフィクションですが、ゴリツィア県とトリエステ県は自治体として近隣同士ですから、不自然を感じさせません。

やがて病院は縮小されて、代わりに24時間オープンな町なかの精神保健センターに機能が移されます。

1978年、イタリア中のマニコミオ（精神病院）を廃止する新しい精神保健法（180号法）が、国会ほぼ全会一致で成立。マルゲリータもボリスも、紆余曲折を経て人間として復権を果たします。

しかしバザーリアは、脳腫瘍で死の床につきます。

上映会申込み方法

①インターネットによる申込み

下記アドレスにまたはQRコードにてアクセスし、申込みフォームよりお申込みください。

<https://mailform.mface.jp/frms/aozorapeer/vi8eefs3psdk>

②ファックスまたは郵送による申込み

お名前、ご住所、電話番号、所属先、車椅子席ご利用の方はその旨明記し、FAXまたは郵送にてお申込みください。（チラシの申込用紙をご利用ください。）



送り先：〒984-0063 宮城県仙台市若林区石名坂70

社会福祉法人あおぞら 『仙台上映会申込み』係 宛 Fax 022-716-8118

※申込み締切日 4月26日（金）

※200名定員で、定員を超える申込みがあった場合には先着順とさせていただきます。

※申込みを確認しましたら、事務局より予約票を送付いたします。

上映会当日には、その予約票を必ずご持参いただき、受付にお出してください。

※料金は当日お支払いください。

※座席空席時に限り当日の参加は可能ですが、事前にお申込みされることをお勧めいたします。

◆問い合わせ先◆

社会福祉法人あおぞら 相談支援事業所てれんこ（長岡、寺内、川村）

TEL 022-716-8152

申込み用紙

お申込み日	月 日	車椅子利用席利用の有無	<input type="checkbox"/> 有（有の方は <input checked="" type="checkbox"/>)
お名前（ふりがな）			
ご住所			
電話番号			
所属（ある方）			

Fax送付先 022-716-8118